



# タイブトレナー Tr2

たいぶとれーな とうるる



## 取り扱い説明書



<http://www.de-net.com/pc/>

## 目次

○インストール・アンインストール・起動方法	1～2
○使用者の登録方法	3～4
○画面説明	5～9
○各種設定方法	9～14
○グラフ・ランキング表示方法	15
○ユーザ選択・その他	16
○練習の進め方	17～19
○練習問題の作り方	20
○ローマ字表	21
○ユーザサポート	22

## はじめに

この度は株式会社デネットの商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
「やくだTOOL」シリーズは初心者の方を対象とした初心者の方のためのユーティリティー  
TOOLシリーズです。

### 製品内容について

○タイピング練習ソフト  
「タイプトレーナTrr2」

### 動作環境

対応OS	Windows98/Me/2000/XP
	OSが正常に動作している環境でお使いください。ServerOSには対応しておりません。日本語OS専用ソフトです。Windows2000/XPでご使用いただくには管理者権限を持ったユーザでお使い下さい。
CPU	PentiumII以上
メモリ	64MB以上(256MB以上推奨)
ディスプレイ	800×600以上の解像度で色深度16bit以上表示可能なもの
CD-ROM	倍速以上
ハードディスク	100MB以上の空き容量(別途データ用の空き容量が必要です)
その他	日本語キーボード

# インストール方法

1

## ソフトウェアをコンピュータにインストールします。

※インストールの際は、ウイルス対策ソフトなど起動しているソフトを全て終了してから行ってください。

コンピュータのCD-ROMドライブに本パッケージのCD-ROMを入れてください。コンピュータがCD-ROMを認識すると自動的にセットアッププログラムが起動します。  
(コンピュータの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合がございます。その場合は、[マイコンピュータ]→[CD-ROM]→[SETUP(またはSETUP.EXE)]をダブルクリックして下さい。)



インストール先を選択するダイアログボックスが表示されます。  
インストール先を変更しない場合は「次へ」ボタンをクリックし、インストール先を変更する場合は「変更」ボタンをクリックしてください。  
通常は、インストール先を変更する必要はありません。



右のような確認画面が表示されます。  
よろしければ「インストール」ボタンをクリックしてください。インストールが始まります。  
設定を変更したい場合は「戻る」ボタンをクリックしてください。



インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。

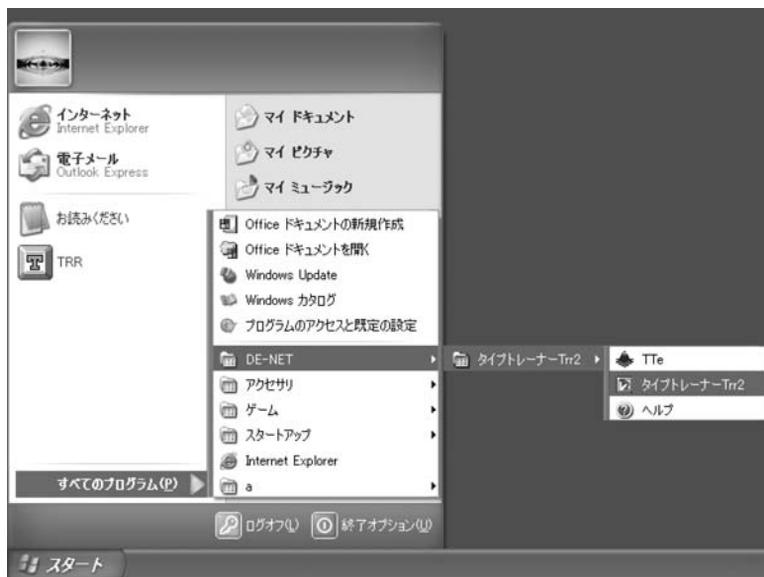


## 2

### アンインストール方法

ソフトウェアをパソコンから削除（アンインストール）する場合は、「スタート」ボタンから「設定」→「コントロールパネル」を選択してください。  
「コントロールパネル」の中の「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックして、その中の「タイプトレーナTrr」を削除してください。  
※Windows XPの場合は、「プログラムの追加と削除」と表示されています。

### 起動方法



スタートボタンをクリックしてすべてのプログラム ▶ DE-NET ▶ タイプトレーナTrr2 ▶ Trr2の順でクリックします。  
※Windows XPより以前のWindowsをお使いの場合「すべてのプログラム」が「プログラム」と表示されています。

## 使用者の登録方法

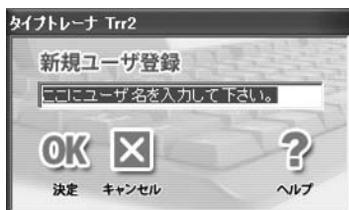
3



インストール後、最初の一回目の起動時に、この画面が表示されます。「OK」を押してください。

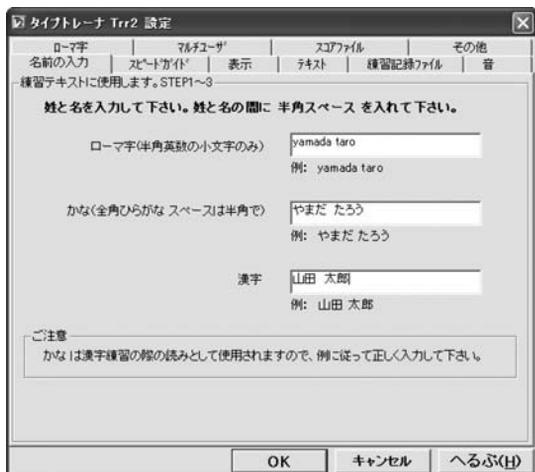


続いて上の画面のように「新規ユーザ登録」の画面が表示されます。  
※2回目以降はユーザー選択画面になります。



新規ユーザ登録の「ここにユーザ名を入力して下さい。」と表示されている部分にご自分の名前もしくはニックネームを入力してください。  
入力が済みましたら、下部の「OK」を押してください。  
「ヘルプ」を押すとヘルプファイルが開きます。  
※初回起動時にはキャンセルできません。

# 4



ここで入力した名前がタイピングの練習時、問題として出題されますので、ご自分のお名前を入力してください。

※後で修正、変更することも可能です。

※入力時、英数字(半角)と日本語(全角)は通常、キーボードの左上に在る「半角/全角」を押すごとに英語、ひらがな、と切り替わります。



先ほど登録したユーザ名が表示されますので「OK」を押してください。



### 練習を始めるにはこちら

#### ① かな

日本語練習モード時にキーボードの入力方式で「かな入力」の練習をしたい場合にはこちらを”クリック”してください。

#### ② ローマ

日本語練習モード時にキーボードの入力方式で「ローマ字入力」の練習をしたい場合にはこちらを”クリック”してください。

#### ③ 英文

英文練習モードを行う場合こちらを”クリック”してください。

※問題はすべて英文、英単語になります。

#### ④ グラフ

練習結果の記録をグラフ表示します。

ストローク/分

一分あたりの打鍵数を表します。

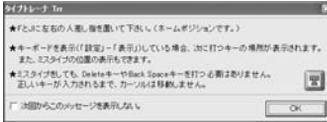
ミスタイプ率

正解のキーに対しての間違った回数を表します。

回帰直線

練習回数5回以上から回帰直線を表示します。平均的な上達具合の参考にしてください。

## 6



最初に上のようなメッセージが出ますので、「OK」を押してください。  
下の様に練習画面が表示されます。

※「次回からこのメッセージを表示しない」にチェックを入れると以降この画面は表示されなくなります。



### ① キーボードイメージ

キーボードのイメージを表示しています。

このキーボードは下記の様な役目を果たします。

■ 次に打つべきキーの文字と位置を表示します。

■ キーの場所ごとに色分けがされており、色ごとに使う指を示します。

■ 次に打つべきキーと実際に押されたキーが違う場合押されたキーを

●で表示します。

🔊 ブラインドタッチの練習の進め方 → P17

### ② 練習問題表示域

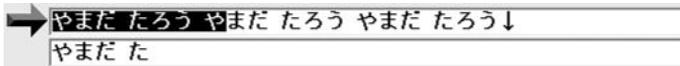
この部分に練習問題が表示されますので、問題と同じ文章を打ち込んでいってください。

→ やまだ たろう やまだ たろう やまだ たろう↓ この矢印の位置まで打ち込んだら「Enter」を打って改行し、次の行の問題を打ち込んでいきます。

↑ 矢印で示す行の問題を打ち込んでください。

### ③ 入力部分

この部分に上の問題と同じ文字が入力されると文字が表示されていきます。間違えた場合、間違えて打たれた文字が表示されますが、正解の文字が入力されるまで次には進みませんので間違えないように正確に入力しましょう。※正確に打てた文字は黒く、間違えた文字は赤く表示されます。



また、上段の問題表示部分は一定時間ごとに文字の色が反転していきます。この色が全て反転する前までに、練習問題を入力することができたらこのステップは「合格」となり次のステップへ進みます。ステップが上がるたびに少しずつ「合格」のための時間が短くなっていきますので入力速度もあわせて上げるようがんばりましょう。練習を途中で中止するには、練習画面右上の  もしくは、ESCキーを押して終了してください。

### 判定結果画面

タイプトレーナ Trz2 判定

278SPM ステップ 4 合格 ←

評価 この練習で子どもさんステップをクリアしていただき

600 鉄人級

500 超一流転書検 (日本語口述タイプできる)

400 外流超一流転書検 (英次口述タイプできる)

300 一流転書検

250 正しいのびのび練習が得意なレベル

200 日本精工会練習用Key-Touch 2000ゴールドモデル

150 日本語/英文ワープロ検定二級レベル

100

80 日本語/英文ワープロ検定三級レベル

注:合格を保証するものではありません。

最終情報  
総練習時間 0:01:24 ステップ練習時間 0:00:17

左手指間違い					右手指間違い				
小指	薬指	中指	人差し指	親指	親指	人差し指	中指	薬指	小指
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

出題回数 14 5 5 10 0 18 17 11 3

得意度 完璧 完璧 完璧 完璧 完璧 完璧 完璧 完璧

ミスタイプ文字

結果

文字数	83文字	ミスタイプ数	0文字
所要時間	17.69秒	ミスタイプ率	0.00%

次のステップへ(Q) 上達グラフ(F)

もう一度(G) トップメニューへ戻る(D)

**不合格**

時間内に入力が終わらなかった場合の表示

一分あたりの打鍵数を棒グラフで表示し、そのスピードが一般的にどのくらいのレベルなのか知ることができます。(目安としてお考えください。)

### 累積情報

初めてステップ1の練習を始めた時からの総練習時間と現在行っているステップにかかった時間を表示します。

### 左手指間違い、右手指間違い

現在行ったステップでの左右別に指の間違いを表示します。傾向としてどの指が間違え易いかを把握できます。

### ミスタイプ文字

現在行ったステップでの間違えた文字を表示します。傾向としてどの文字を間違え易いかを把握できます。

### 結果

文字数、所要時間、ミスタイプ数、ミスタイプ率を表示します。

## 8

### 設定画面

メイン画面より設定ボタンを押すと下の設定画面に入ります。



各項目タブをクリックするとその項目名に準じた機能の設定を行えます。

#### 名前の入力

最初のユーザ登録時に入力したご自分の名前に間違いがあった場合などはここから訂正することができます。

(ここに入力した名前は、STEP1～3の練習で使用します。)

#### スピードガイド

練習時のスピードを調整できます。 → P 9

#### 表示

主に練習画面での表示を調整できます。 → P10

#### テキスト

複数の練習問題からお好みのものを選択できます。 → P11

## 練習記録ファイル

練習記録のクリアー、記録用ファイルの保存先などを変更できます。 → P11

## 音

練習時の音の変更を変更できます。 → P12

## ローマ字

ローマ字入力の練習時に入力の方式を選択できます。 → P12

## マルチユーザ

個人のみでの使用、複数ユーザでの使用などを選択できます。 → P13

## スコアファイル

スコアファイルの保存先等の設定が出来ます。 → P14

## その他

PC98等で、「ろ」が正常に打てない場合に設定します。 → P14

## 各種設定方法

### スピードガイド



**現ステップクリアースピードにあわせる**  
初期状態ではここに設定されています。ステップが上がるごとに徐々にスピードが上がっていくモードです。

**実用スピードを体験する**  
現在のステップ数に関係なくステップ **20** のスピード固定モードです

**プロフェッショナルスピードを体験する**  
現在のステップ数に関係なくステップ **40** のスピード固定モードです

#### 速度一定

ステップ数に関係なく指定したステップのスピード固定モードです。ここにチェックを入れると  
常にステップ  相当のスピードにする。 ←この部分で任意のステップ数を設定できます。

#### スピードガイドを表示

チェックをはずすと練習時にスピードガイドが表示されなくなり、文字が反転しなくなります。

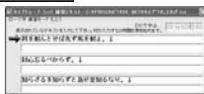
# 10

## 表示



### キーボードを表示する

練習時のキーボード表示、非表示を切り替えます。「ミスタイプキーも表示する」のチェックを外すと、不正解時に表示される●が表示されなくなります。「キーボードの表示を下にする」にチェックを入れると入力部分の下側にキーボードを表示します。



↑ キーボード非表示

↑ キーボードの表示を下に

### 時間表示は、打ち終わってから

練習にかかった時間をリアルタイムで表示するか練習が終わってから表示するかを選択できます。



### 不合格時「次のテキスト選択」画面を出さない

各ステップをクリアできなかった場合のモードを選択できます。チェックを入れない場合、不合格の都度下の項目が表示され選択できます。

#### ■同じテキストでもう一度

初期設定はこのモードです。ステップをクリア出来るまで同じ問題が出題されます。

#### ■テキストを変えてもう一度

クリアできなくても次回挑戦時には、ランダムで違う問題が出題されます。

#### ■特訓モード

英文練習時のみこのモードが使用できます。選択すると次回挑戦時は間違えた単語だけを表示し、練習することができます。

#### ■テキストの次の3行を用いる

ステップをクリアできなくても練習問題は次のステップのものが表示されます。

### テキスト入力時にカーソルを表示する

練習時に入力したところまでの先頭部分にカーソルを表示するか、否かを選択できます。

### スタートステップ選択画面を表示する

練習画面に移る前に現在使用しているのユーザがクリアしているステップを自由に選択できるミニ画面が表示されます。



## テキスト



### テキストファイルの選択

ここで練習問題を変更することができます。

### ■現在の英文テキスト かな/ローマテキスト

現在設定されている問題用テキストの保存場所が表示されています。初期設定では、Trn2をインストールした場所と同じ所にあるTXTファイルに設定されていますが、ご自分で作成されたTXTファイルなど別の場所のファイルも選択することが可能です。

変更する場合は、各設定ファイルの「変更」をクリックして、お好みの問題を選択してください。

初期状態では英文6種類と日本語19種類が用意されています。

### 漢字練習が出来るテキストファイルの場合は漢字を表示する

初期状態では、ここにチェックが入っています。

このチェックを外すと全て、ひらがな表示になります。

またチェックが入っている状態だと下の「漢字の読みも同時に表示する」というチェックが選択できますので、そこにチェックをいければ、漢字と同時にその読みも表示されます。

## 練習記録ファイル



### 記録クリア

ここで今までの練習記録をクリアすることが出来ますが、現在ログインしているユーザの記録のみがクリアされます。クリアを行うと、次回練習時はステップ1からのスタートになります。

複数ユーザの記録をクリアしたい場合でも一度に全ての記録を消すことは出来ませんので各ユーザでログインしてクリアする必要があります。また、ここでクリアをしてもランキングの記録は消えません。

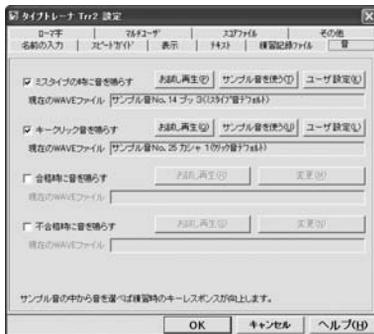
### 記録ファイル及び、個人設定ファイル保存フォルダ指定

記録結果や各ユーザの設定情報はデータとして保存されています。そのデータの保存先を指定することが出来ます。特に問題がない場合そのままにしておいてください。

# 12

## 音

ここで練習時に鳴る、音の設定が出来ます。



※お試し再生で音の確認ができます。

### ミスタイプの際に音を鳴らす キークリック音を鳴らす

ミスタイプをした時に鳴る音と、通常のキーをタイプしたときに鳴る音の選択ができます。チェックを外すと、音はなりません。

「**サンプル音を使う**」をクリックすると本ソフトに収録されている音の一覧が表示されますので、その中から選ぶことができます。

また「**ユーザ設定**」をクリックするとWAVEファイルを指定する画面が表示されます。予め用意しておいたwavファイルを選択できます。

### 合格時に音を鳴らす・不合格時に音を鳴らす

各ステップの練習終了時の判定結果に応じて音を設定できます。初期状態では設定されておりませんので、ご自分で用意されたwavファイルを指定してください。

## ローマ字



### ローマ字フリーモード

ソフトの初期状態はこちらに設定されています。こちらを選択するとローマ式、ヘボン式など複数ある入力方式全てに対応しています。

### ローマ字固定モード

特定の入力方式で練習をしたい場合はこちらを選択してさらに「**詳細設定**」を押してください。複数入力方式がある文字の一覧が表示されますので、固定にしたい入力方法にチェックをいれてください。

## マルチユーザ

複数のユーザを登録している場合は、この画面にて「ユーザの選択方法」や、「個人のみで使用する」を設定することができます。



### 個人でのみ使用する

ここにチェックすると、次回起動時ユーザ選択の画面が出ずに、練習を始めることができます。

※ユーザ切り替えを行うと他のユーザに切り替えが出来ますが、次回からはユーザ選択画面が出るようになります

### 複数人数で使用

ここにチェックすると、更に下の項目設定に従ってユーザ切り替えの選択ができます。

#### ■いつも××さんを表示する

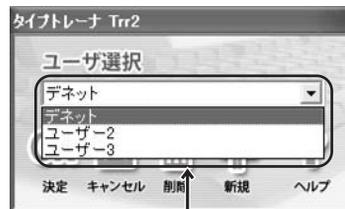
ここにチェックして、登録してあるユーザのうち、ひとりを選択することによりユーザ選択画面で、その人の名前が一番上に来るように設定できます。

#### ■最後の利用者を表示する

ここにチェックすると、次回起動時のユーザ選択の画面で最後に練習した人の名前が一番上に来るように設定できます。

#### ■最初からドロップダウンしておく

ここにチェックすると、次回起動時は、登録してあるユーザの名前がすべて表示された状態になります。



ここが最初から下がった状態になります。

# 14

## テキスト

基本的に本ソフトをインストールしてあるパソコンの中のみでランクを競う場合は設定することはありませんが、Tr2をインストールしている他のパソコンとLAN経由でスコアファイルを共有することにより、違うパソコンのユーザとランクを競うことができます。

その場合は、スコアファイルを他のパソコンのスコアファイルに指定してください。

※スコアファイルをネットワーク上に設定した場合そのコンピュータが起動していないとエラーメッセージが表示されます。



### 同名のエントリを制限する

参加者が多いときなどでランキングに同じ人の名前が上位を占めてしまう場合には、このチェックを入れて同名のエントリを制限することによって複数の人の名前が表示できるようになります。

※チェックを入れてソフトを再起動すると表示が有効になりますが、一度表示が切り替わると制限していなかったときのデータは失われますので前の記録は表示できなくなります。

## その他



### キーコードが違うタイプの

#### キーボード設定

NEC社製のPC98シリーズなど昔のタイプのコンピュータをお使いで、かな打ちの「ろ」が入力できない場合に改善されることがあります。

※正常に入力出来る場合はチェックを入れなくてください。

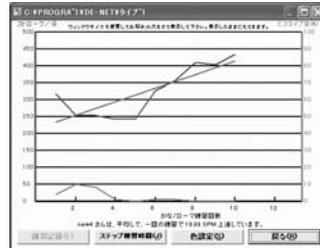
## グラフ・ランキング表示方法



### グラフ

#### グラフ

英文、日本語各モードの現在ログインしているユーザのグラフを表示します。右肩上がりのグラフになれば上達した証になります。



ランキング

#### ランキング

今まで、このソフトで練習した人の中で、最も良い記録を出した人の名前が表示されます。

※ランキングは、ステップが高いほど上位に表示され、また同ステップの場合、スピードの速いほうが上位になります。

順位	名	前	ステップ	モード	月日	ペース
01	new		59,750	ローマ	2005/04/12	ことわざ.txt
02	new		57,999	ローマ	2005/04/12	ことわざ.txt
03	new		56,999	ローマ	2005/04/12	ことわざ.txt
04						
05						
06						
07						
08						
09						
10						



切り替え

**ユーザの切り替え**

複数の登録をしている場合ここから切り替えます。また新規ユーザーの追加や、削除もここでを行います。

**ユーザの削除**

削除したいユーザを選択して「削除」を押すと確認のメッセージが出ますので「OK」を押すと削除できます。

なお、ここで削除をしてもランキングファイルに名前が載っている場合、その記録を別の人が塗り替えるまでランキングに名前は残ります。

**新規ユーザーの追加**

「新規」を押すと、登録画面がでますので、最初と同じように名前を入力して新しいユーザーを登録してください。



設定

**設定**

設定画面の表示をします。 → P9~14



テキスト作成

**テキストの作成**

tteを起動します。

※問題の作りかた → P20



ヘルプ

**ヘルプ**

ヘルプファイルを起動します。



終了

**終了**

Trr2を終了します。

## 練習の進め方

初心者の方初めてブラインドタッチを行う方はこちらの練習の進め方をお読みになってご参考にされると、本ソフトで効率よくタイピングの練習を行うことができます。

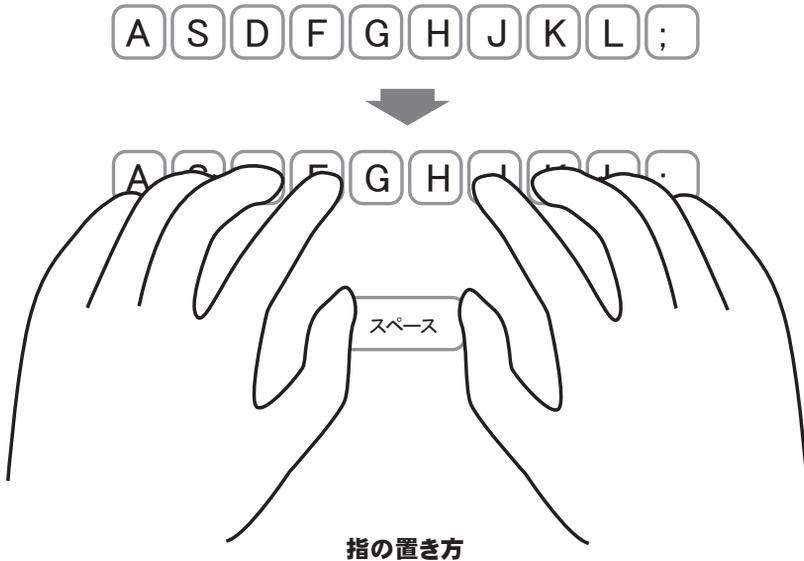
### タッチタイピングとは

キーボードを見ずにタイピングすることを、タッチタイピング又はブラインドタッチなどといいます。

### ホームポジションとは

タッチタイピングをする上で、一番最初に感覚をつかんでいただきたいのは各指の配置です。

一般的な配置は右手の人差し指をキーボードの J 左手の人差し指を F に置きその他の指をひとつずつ隣に置いていきます。計8本の指をキーの上に置いた状態この指の配置をホームポジションといいます。



ホームポジションができましたら、左手の人差し指と右手の人差し指でキーを軽く撫でてみるとキーに突起がついているのが分かると思います。

この感触を手がかりに、キーボードを見ないで、いつでも同じ配置に指を置ける様に練習をしてください。

# 18

## 姿勢

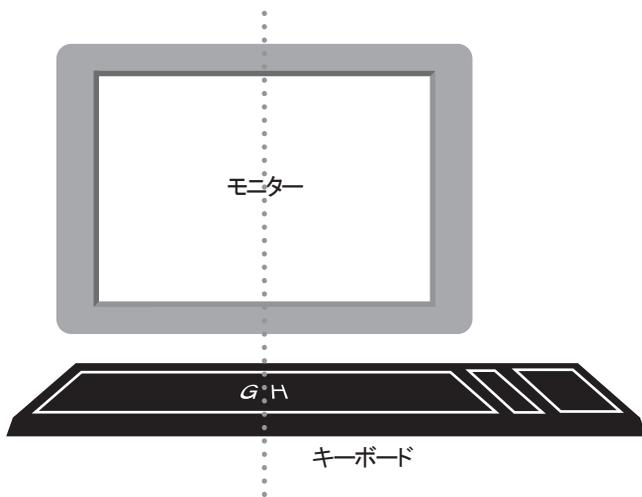
タイピングする時の姿勢もタイピングのしやすさに影響がありますので、入力が行いやすい位置に調整してください。  
正しい姿勢で行うとミスタイプも減ります。



肘が90度くらいになるようにいすの高さを調整してください。

## キーボードの位置

モニターの中心とキーボードの G と H 間が同じ位置になる様にキーボードの位置を合わせるとタイピングしやすくなります。



**Trr2 について**

本ソフトは基本的にアルファベット(A~Z)の位置を完全に覚えてから日本語を頭の中でアルファベットに置き換えてタイピングする一般的練習方法のソフトとは違い、実用的な入力を繰り返し行い徐々に単語を体で覚えることを基本としたソフトですので、とにかく手当たり次第に問題を変えて練習して頂くのが良いと思います。ただし、ステップをクリアーできるまでは同じ問題を何度でも挑戦してください。

しかし初心者の方には一般的な練習なしに、いきなり本番はすこし難しい部分もございますので下記の設定を最初に試されるのも良いかと思ひます。慣れてきましたら通常の問題に挑戦してみてください。

**設定**

初心者の方はまず、英文モードの練習から初めてみてください。

英文の中の問題テキストにアルファベットという問題ファイルがありますのでそちらを選択します。選択方法は P11 をご覧ください。

また速度を一定に設定してご自分のクリアーできるスピードに調整してください。設定方法は P9 をご覧ください。

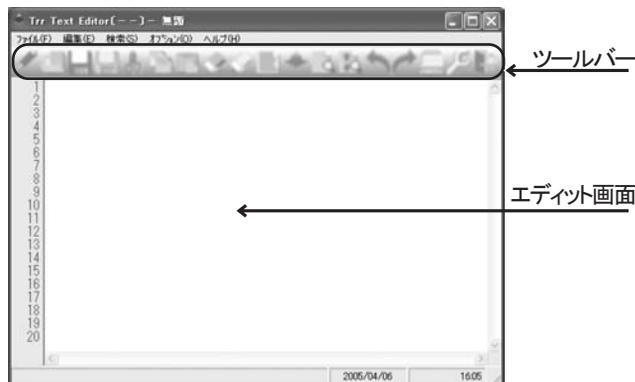
先ずは上記の設定で練習してある程度慣れてきましたら、日本語練習モードに変更し、今度は50音の問題ファイルを選択して同様に速度の調整をして慣れてきましたら、通常の問題に切り替えてください。

**設定その2**

通常の問題は漢字が混じております。その為問題を読む余裕がない場合は、表示の設定にて「全てかなで表示する」又は「漢字に読み仮名を表示する」を選択してください。

本ソフトに収録されている練習問題以外にも、ご自分で問題を作成し練習することが出来るように、本ソフトには問題ファイルを作成するソフト「tte」が収録されております。例えば職場でパソコンを使う場合、その職場でよく使う言葉や名前などで問題を作成し練習することにより、仕事の効率を上げることができます。

ここでは「tte」を使っての問題作成方法を説明いたします。



### ツールバー

このアイコンで文章作成以外の操作は出来ます。  
アイコンにカーソルを乗せたままにしていると、そのアイコンの説明が表示されます。

### エディット画面

ここに問題となる、文章を入力していきます。

### 作成手順

1 ソフトを起動します

2 エディット画面に文章を書き込みます

※一行あたり最高30文字まで書き込めますが、Ttr2の画面内に収まるのは一行あたり28文字です。

3 一行目が書き終わりましたら、「Enter」を押して2行目に移ります。

4 同じ要領で最低3行は必ず書き込んでください。

※行数に制限はありません。※全角の英数字は使えません。

5 全て書き込み終わりましたら、保存  を押してください。

6 適当な場所、もしくはTtr2の問題ファイルがある場所に保存をしてください。

7 実際に作成したファイルを練習問題とする場合は、P11 をご覧ください。

## ローマ字表

## ローマ式

あ A	い I	う U	え E	お O
か KA	き KI	く KU	け KE	こ KO
さ SA	し SI	す SU	せ SE	そ SO
た TA	ち TI	つ TU	て TE	と TO
な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO
は HA	ひ HI	ふ FU	へ HE	ほ HO
ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO
や YA	い I	ゆ YU	え E	よ YO
ら RA	り RI	る RU	れ RE	ろ RO
わ WA	い I	う U	え E	を WO
ん NN				
が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO
ざ ZA	じ JI	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO
だ DA	ち DI	づ DU	で DE	ど DO
ば BA	び BI	ぶ BU	べ BE	ぼ BO
ぱ PA	ぴ PI	ぷ PU	ぺ PE	ぽ PO
きゃ KYA		きゅ KYU		きょ KYO
しゃ SHA		しゅ SHU		しょ SHO
ちゃ CHA		ちゅ CHU		ちょ CHO
にゃ NYA		にゅ NYU		にょ NYO
ひゃ HYA		ひゅ HYU		ひょ HYO
みゃ MYA		みゅ MYU		みょ MYO
りゃ RYA		りゅ RYU		りょ RYO
ぎゃ GYA		ぎゅ GYU		ぎょ GYO
じゃ JA		じゅ JU		じょ JO
びゃ BYA		びゅ BYU		びょ BYO
ぴゃ PYA		ぴゅ PYU		ぴょ PYO

## ヘボン式

あ A	い I	う U	え E	お O
か KA	き KI	く KU	け KE	こ KO
さ SA	し SHI	す SU	せ SE	そ SO
た TA	ち CHI	つ TSU	て TE	と TO
な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO
は HA	ひ HI	ふ FU	へ HE	ほ HO
ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO
や YA	い I	ゆ YU	え E	よ YO
ら RA	り RI	る RU	れ RE	ろ RO
わ WA	い I	う U	え E	を WO
ん NN				
が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO
ざ ZA	じ JI	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO
だ DA	ち DI	づ DU	で DE	ど DO
ば BA	び BI	ぶ BU	べ BE	ぼ BO
ぱ PA	ぴ PI	ぷ PU	ぺ PE	ぽ PO
きゃ KYA		きゅ KYU		きょ KYO
しゃ SHA		しゅ SHU		しょ SHO
ちゃ CHA		ちゅ CHU		ちょ CHO
にゃ NYA		にゅ NYU		にょ NYO
ひゃ HYA		ひゅ HYU		ひょ HYO
みゃ MYA		みゅ MYU		みょ MYO
りゃ RYA		りゅ RYU		りょ RYO
ぎゃ GYA		ぎゅ GYU		ぎょ GYO
じゃ JA		じゅ JU		じょ JO
びゃ BYA		びゅ BYU		びょ BYO
ぴゃ PYA		ぴゅ PYU		ぴょ PYO

# ユーザーサポート

## ユーザーサポートについて

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、お使いのパソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

## 問い合わせについて

お客様より頂いたお問合せに返信ができないという事がございます。

問い合わせを行っているにもかかわらず、サポートからの返事がない場合、弊社ユーザーサポートまでご連絡が届いていない状態や、返信先が不明な場合(正しくないアドレスや番号)が考えられます。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、『ご連絡先を正確に明記』の上、サポートまでお送りくださいますようお願い申し上げます。

## ご連絡の例

○ソフトのタイトル・バージョン

「タイプレーナ Tr2」

○ソフトのシリアルナンバー

例:DEXXX-XXXXX-XXXXXX

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:WindowsXP SP2 WindowsUpdateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:InternetExplorer 6

・パソコンの仕様

例:NEC XXXX-XXX-XX PentiumIII 1GHz HDD 60GB Memory 64MByte

○お問合せ内容

例:□□□部分の操作について教えてほしい…等

○お名前

○ご連絡先(正確にお願い致します)

## 無料ユーザーサポート

E-mail: info@de-net.com / Tel: 048-640-1002 / Fax: 048-640-1011

サポート時間: 10:00~17:30 (土・日、祭日を除く)

株式会社デネット

〒365-0075埼玉県鴻巣市宮地3-1-39

通話料・通信料等はお客様負担となります。ご了承ください。